



東方・山郷地区 higashikata・yamagun



写真提供: Naohiro, MORI

1 清水 seisui



大きな運動場があり、車通り人通りも多い。伝統行事ティーヤなどを受け継ぐのは先人への敬いから。舟こぎ競争強豪チームがいる。【古仁屋まで8分】

memo

2 嘉鉄 katetsu



嘉鉄ブルーと呼ばれる美しい海をもち、ソーラー釣りなどの伝統がある。移住者を多く受け入れている。町の営農支援センターがある。【古仁屋まで13分】

memo

3 蘇刈 sokaru



伝統を大切にし、勇壮な棒踊りは憧れの演舞。海の恵みが豊富。野菜作りが盛ん。車エビ養殖が盛ん。風光明媚なホノホシ海岸がある。【古仁屋まで20分】

memo

4 伊須 isu



かつて港があった事から外国人も含む多種多様な人が集まっていた。その名残か、今も移住者が多い。静かな暮らしが魅力的。【古仁屋まで18分】

memo

5 阿木呂 agina



古仁屋に次ぐ大きな集落。海岸道路は朝日を浴びて散歩をする憩いの場。ビジネスの受け入れ寛容。農作物直売所がある。【古仁屋まで12分】

memo

6 勝浦 kachiura



子供や敬老者を喜ばせたいとたくさんの催し物が開催される。伝統行事や習慣が多く残る。年中サトウキビの製糖を行う。畜産が盛ん。【古仁屋まで14分】

memo

7 網野子 aminoko



伝統保存や復活に熱い。花を愛する人が多くきれいな花がたくさん咲いている。生涯活動が盛んで多趣味な人が多い。【古仁屋まで15分】

memo

8 節子 sekko



野菜作りの上手な人が多い。広い畠と青々とした山並みが美しい。ウミガメの産卵地がある。快活な女性が多い。【古仁屋まで23分】

memo

9 嘉徳 katoku



ネイチャーガイドが案内するほど自然が豊か。清流を囲む家並みで静かな暮らし。元ちとせさんの故郷。サーフィンのメッカ。【古仁屋まで30分】

memo

集落行事と町行事



瀬戸内町では年中、行事が盛んに行われています。その中でも主だった行事を紹介します。行事には娯楽的なものや、長年受け継いでいる伝統があります。積極的に参加し、集落や町を知り、友好を深めましょう。

旧暦

旧正月・敬老会・年の祝い

1 月
2 月
3 月
4 月
5 月
6 月
7 月
8 月
9 月
10 月
11 月
12 月

サンガツサンチ

浜下れ（り）

タナバタ 旧盆

豊年祭・敬老会

クガツクンチ

集落の行事や歴史について
詳しく知りたい時は…
瀬戸内町立図書館・郷土館
へ行ってみよう。
P10 マップ番号⑩

新暦

正月・年の祝い

駅伝競争大会

中学校卒業式祝い

小学校入学祝い

奄美シーカヤックマラソン in 加計呂麻大会
マリンフェスタ in 加計呂麻（渡連）
大島地区大会（郡体）
みなと祭り

運動会（各学校） 町民体育大会

加計呂麻島ハーフマラソン 文化祭

島独特の生活費



行事における寄付金や、町内会費のような集落費、卒業入学祝い、などがあります。集落ごとに相場が違いますので、区長さんやご近所さんに聞いておきましょう。

移住前や移住初期の間に島独自のルールや常識を知っておきましょう。
企画課では移住のせんぱい方の紹介を行っています。ぜひご利用ください。

せんぱい
コメント

移住せんぱいの声、あれこれ…生活費…行事…

個人差がありますけど、冠婚葬祭が多く出費がかさみます。

簡易水道だと水道代が高くて日々節水です。

行事、作業、経費、生活費、運営団体、伝統、こちらから聞いておくべきです。知らないと恥をかくこともあります。

豊年祭などの余興にかける力の入れよう驚きました。今では自分から余興の計画をしているのが一番の驚きです。

雨が多い(;▽;)けど、虹を見る機会が多くて嬉しい。

小さい集落ほど行事や作業は、口には出さないけど絶対参加という空気があって仕事を休むこともあります。

私の暮らす集落では青年団や婦人会が70才までという高齢なのに驚きました。この年齢はまだ働き手要員なんですね。